

スーパーセラピストへの道 (6ヶ月～1年半編)



- 一人で開け、オープン準備を任せられる
- お客様の対応中、他のお客様からの電話が鳴り慌てる
- 現場の業務をスムーズにこなすため、優先順位を考える
- 後輩を連れてお部屋のリセットに行く
- 自分の新人の頃を思い出してアドバイスできた
- 前回入ったお客様から指名を頂き施術に入る
- 立て続けにロングコースの施術に入る
- リセット、揉み、POS入力のリセット返し
- 忙しかった一日を終えてやりがいと充実感で
- ビールが最高に美味しい
- たくさん揉むとお腹が減る…
- 最近男性のお客様に入る機会が多かったせいか
- オーナーからの差し入れがとて嬉しい
- 風邪をひいて休んでしまい、他のスタッフに負担が
- 技術チェックで圧が強くなったと褒められた
- 腰痛持ちのお客様に入り、腰痛について調べてみる
- 雑誌「セラピスト」を購読する
- 毎日一個ずつ覚えてみようと思った
- 体調管理も含めてアロマとハーブティーを
- かかってしまい申し訳ないと思った
- 母親のように優しい対応で真似しようと思った
- 先輩とペアで施術に入り、お客様に対して先輩が
- ダブルブッキングで予約を取ってしまい
- 上司がヘルプで対応してくれた
- 女性のお客様に入り婦人科の話を一緒にする事ができた
- お客様に喜んでもらう事が嬉しすぎて出来る限りの
- サービスをしてあげたいと思った
- お客様がコースを延長されて残業した
- オーナーが早番スタッフをご飯に連れて行ってくれた
- （これから先の蒙が啓かれて自分の可能性が広がった）
- 売上報告会に参加してみた
- お店のメ業務で数字が合わず時間がなかった
- お客様がコースを延長されて残業した

